

FENICE SACAY CALENDAR 2022

さあ、劇場へ出かけよう。

フェニーチェ堺

FENICE SACAY

<p>小ホール 伝統芸能 桂かい枝 独演会 9月10日(土) 開演15:00</p>	<p>小ホール 伝統芸能 ワカテ de ワカル フェニーチェ文楽 9月27日(火) 開演14:00 18:00</p>	<p>大ホール CLASSIC ロンドン交響楽団 日本ツアー-2022 10月1日(土) 開演18:00</p>	<p>大ホール CLASSIC 山下洋輔と鈴木博人 究極のピアノリサイタル 10月2日(日) 開演15:00</p>	<p>小ホール 伝統芸能 柳家花緑 独演会 10月29日(土) 開演15:00</p>
<p>大ホール 伝統芸能 坂東玉三郎 お話と素踊り 11月3日(水・祝) 開演15:00</p>	<p>大ホール JAZZ 換装美談 & アークアソシ ピッパペド 11月17日(木) 開演19:00</p>	<p>大ホール CLASSIC NDR北ドイツ放送 フィルハーモニー交響楽団 11月20日(日) 開演15:00</p>	<p>大ホール CLASSIC ニュウニュウ ピアノリサイタル2022 11月23日(水・祝) 開演15:00</p>	<p>小ホール 伝統芸能 桂米團治 独演会 11月22日(火) 開演15:00</p>
<p>大ホール OPERA NISSAY OPERA 2022 オペラ「セビリアの理髪師」 12月3日(土) 開演14:00</p>	<p>小ホール 伝統芸能 桂吉弥 独演会 12月14日(水) 開演15:00</p>	<p>小ホール CLASSIC 川崎麻美とルセラ リサイタルシリーズ 12月17日(土) 開演15:00 1月21日(土) 開演15:00</p>	<p>小ホール 伝統芸能 三遊亭兼好 独演会 1月7日(土) 開演15:00</p>	<p>小ホール 伝統芸能 春風亭一之輔 独演会 2月19日(日) 開演15:00</p>

最新の公演情報はフェニーチェ堺HPをご覧ください。都合により、曲目・公演内容が変更になる場合がございます。

チケット購入先

<p>WEB購入 (詳細はこちらをご覧ください)</p>	<p>電話・窓口購入 (詳細はこちらをご覧ください)</p>	<p>チケットぴあ(ポイント) https://t.pia.jp/</p>	<p>ローネットickets(ルネット) https://l-tike.com</p>
<p>e+ (イープラス) https://eplus.jp</p>	<p>CHプレイガイド 0570-08-9999</p>	<p>楽天チケット https://ticket.rakuten.co.jp/</p>	<p>未読学究 入場不可</p>

チケット購入方法

※ご購入いただいたチケットは公演中止を除き、変更・キャンセルはできません。※紛失・破損等いかなる場合においても再発行はいたしません。※WEB購入・電話予約での発券・配送には所定の手数料がかかります。

<p>WEB購入 6:00~翌2:00</p>	<p>チケット購入ページ sacayメイトへの登録が必要です sacayメイト <input type="text"/> <input type="button" value="検索"/></p>	<p>QRコード</p>	<p>セブンイレブン ファミリマート 配送 ※指定の加盟店から注文ください</p>
-----------------------------	--	--------------	---

<p>電話予約 10:00~18:00</p>	<p>堺市文化振興財団チケットセンター 0570-08-0089 (チケット予約専用) ※一部席等・CAV放映電話・伊電話がご利用いただけます。</p>	<p>セブンイレブン ファミリマート 配送</p>
-----------------------------	--	-----------------------------------

窓口
直接購入
9:00~20:00
一般発売日の翌日より
残席がある場合のみ販売

フェニーチェ堺

堺市立榎文化会館
堺市立東文化会館
アルテペル

TEL:072-223-1000 FAX:072-223-1005
堺市東区榎町2-1-1 南海高野線「堺東」駅徒歩8分 休館日:第1・第3月曜日(祝日の場合は開館)および年末年始
TEL:072-296-0015 FAX:072-291-7093
堺市南区城山6-2-1-2 東北高速鉄道「南・美木多」駅前 休館日:月曜および年末年始
TEL:072-230-0134 FAX:072-230-0138
堺市東区北野1084-136 南海高野線「北野田」駅直結 休館日:水曜(祝日の場合は開館)および年末年始
TEL:072-383-8888 FAX:072-383-0070
堺市東区島山167-1 南海バス(美原区役所前)バス停前 休館日:第2・第4月曜(祝日の場合は開館)および年末年始



フェニーチェ堺

堺市堺区翁橋町2-1-1
南海高野線「堺東」駅から
徒歩8分



©一色 美奈保

巻頭特集

有終の美!

「ロンドン交響楽団 日本ツアー-2022」

指揮者サー・サイモンラトル インタビュー

観覧エッセイ 澤田瞳子(直木賞作家)「音楽を浴びる」

2022
vol.19



フェニーチェ堺季刊誌 <2022 vol.19>

編集:フェニーチェ堺(堺市文化振興財団) / (株)トリプル・オー
発行人:(公財)堺市文化振興財団 〒590-0061 堺市東区島橋町2-1-1
TEL:072-223-1000(9:00~20:00) 第1・第3月曜休刊 FAX:072-223-1005

	目次
2	目次
3	ペンと劇場
4	巻頭特集 有終の美! 「ロンドン交響楽団 日本ツアー2022」指揮者サー・サイモンラトル インタビュー
5-9	公演情報
10-11	文化講座ほか
12-13	地域のイベント情報ほか
14-15	ふれる堺

『表紙について』

おいしい紅茶とスコッチをいただくアフタヌーンティー。
「Mind the Gap」のアナウンスがちょうと可笑しいロンドン地下鉄。
真っ赤な2階建てバス(ダブルデッカー)がイギリス最大の時計台ビッグ・ベンの横を走り抜けて行くロンドンで、今年6月、エリザベス女王の在位70周年をお祝いしたプラチナ・ジュブリーの式典が行われ、街中が湧き、ユニオンジャック(英国国旗)がはためきました。さあ、いよいよその「女王陛下のオーケストラ」がフェニーチェ堺にやってきます。

イギリスの成熟した文化が紡ぎだす音はどんな響きでしょう。美しいラトルの音色から、フェニーチェ堺の秋はスタートです。

ペンと劇場

音楽を浴びる 作家 澤田瞳子

大和証券グループ Presents

佐渡裕(指揮)/反田恭平(ピアノ)

新日本フィルハーモニー交響楽団50周年記念演奏会

6月1日公演



降り注ぐ音をただただ全身に浴びた。新日本フィルハーモニー交響楽団五十年記念演奏会。指揮は佐渡裕氏、ピアノは昨年、ショパン国際ピアノコンクールで日本人としては五十一年ぶりの二位受賞を果たした反田恭平氏という、クラシック音楽界に詳しくない私でも存じ上げている輝々たる顔ぶれた。

まず絢爛なピアノの独奏に、あっという間に手足を絡め取られる。あれよあれよという間に「皇帝」の異名にふさわしい晴れやかな音の渦に飲み込まれ、そこからは美しいオーケストラの音色を全身に受け続けるばかり。

失礼ながらクラシック音楽といえ、一般的な堅苦しいものの印象を持たれがちな芸術の一つだ。わたし自身、大学時代から能楽に親しみ、「能楽を見に行くには、着物じゃないとダメなんですよ?」「いえ、ジーンズのお客さんでもいいおいでです」というやり取りを幾度も続けてきただけに、実際のコンサートにおける現実とイメージの不均衡はよくわかる。何の芸術にしたところで、実際の演奏に必要なマナーはたった一つ。ただ目の前に演じられる芸術を、ただ純粹に楽しむことだけだ。

この日、わたしの視界に映るお客様たちはみなただ音楽を楽しむばかりではなく、ホールに満ちる圧倒的な音に身を委ねることを、心から喜んでいるように見えた。勇壮で、それでいて繊細な音の一つ一つに身を委ね、小さく体を揺らしていらっしやる方も大勢いた。かいう私もその一人だ。ぐるぐると傘を回して降る雨とたわむれるように、つつい体がリズムに応えようとする。

音楽は洋の東西に関わらず大好きだ。とはいいコンサートに足を運ぶことは減少になく、せいぜい時々、クラシックに詳しい友人お勤めのCDを買っばかり。だが、そんなこれまでに今回ほど残念に思ったことはない。それほどに降り注ぐ音に身を委し、美しい音色を全身で浴びる今回の経験は快感であった。

古代ギリシアに生きた天才数学者・ピタゴラスは、音程が整数比によって説明できることを発見し、宇宙や人間は音楽、そして数の調和の中に生きていると考えた。現在、「和声」^{※1}の意味で用いられる「ハーモニー(ハルモニア)」はここにおいて音楽の根拠を成す「調和」として捉えられた。一方で古代中国を中心とする東アジア儒教文化圏では、音楽は君子^{※2}の治める徳目^{※3}の一つであり、人の世の平穩や人間自身にも通じる理念と考えられていた。古い時代に、音楽が洋の東西にも通じる人間そのものと深く関わるものと考えられていたのは興味深い。そして今回、音楽を電子機器が奏でる音ではなく、今まさに奏者によって生み出されたばかりの振動として感じ、個々の楽器たちの織り成すハーモニーを体で浴びてみれば、我々の心身を否応なしに突き動かす音楽の力を感じずにはいられない。

「皇帝」に続いて奏されたのは、同じくベートーヴェンの「交響曲 第七番」。映画「英国王のスピーチ」をはじめ、様々なドラマ・映画、はたまたCMにも用いられてきた人気曲だけに、曲そのものには馴染みがある。しかし奏でられる端から響く清々といく生の演奏を、全身で浴びる贅沢はそんな既視感をたやや吹き飛ばし、あっという間に会場全体を今この瞬間しか味わえぬ一瞬の喜びの中に引きずり込む。

降り注ぐ電車の中で、会場で配布されていたフリーペーパーをめくり、今度はどうな音楽を聴きに来ようかと計画を巡らせる。そんな心のはずみか濡れたかのように、つま先が小さく弾み、聞いたばかりのリズムを体の奥底から蘇らせた。

※注1 和声＝音声中、和音の進み方。リズム・旋律とともに音楽の3要素の一つ。ハーモニーの訳語。

※注2 君子＝学識、人格ともにすぐれた立派な人。人格者。高徳。高尚の人。

※注3 徳目＝徳を分類した項目。徳数にのらる「仁・禮・智・信・忠・孝・節・義」で徳の知識・実義・正義・節制、キリスト教における信仰・希望・愛など。



恋ふる鳥は
澤田瞳子 作 毎日新聞出版 本体2,000円＋税 好評発売中
時は7分。飛鳥の卵に生きた一人の女。藤田玉子は父まで成した大田人王子と別れ、その兄、藤田王子の仕切られた城で一人として静かに過す。誰の妻や母としてではなく、一人の人間、愛しめられて生きようとする。愛の叫び。大海の舟の乗客で漂はる。白粉の白の大鳥。夜叉と鴉が今生の世を。……藤田の飛鳥の世を生きたという方々の歌人、藤田玉子の激動の半生を群や小説などで綴り上げた傑作歴史長編。

澤田瞳子(さわだとうこ)

1977年、京都府生まれ。同志社大学文学部卒業、同大学院博士前期課程修了(2011年)。デビュー作『風流の天』で中山隆秀文学賞を受賞。13年『雨つゆの舟』。小説『恋ふる鳥』で毎日新聞社新人賞の2回に輝く。新進国文学賞を、16年(第4回)で獲得。20年『鴉』の刊行で第2回国文学賞を、21年(第5回)で、4回で最高賞をそれぞれ受賞。近著に『蓮山』(浪花つひが)がある。

巻頭特集

有終の美!

「ロンドン交響楽団 日本ツアー2022」

サー・サイモン・ラトル氏(指揮者)&
キャサリン・マクダウェル氏(ロンドン交響楽団マネージング・ディレクター)
WEBインタビュー



サー・サイモン・ラトル氏 キャサリン・マクダウェル氏

16年にわたってベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の首席指揮者と芸術監督を務め、2017年からロンドン交響楽団の音楽監督に就任。その多様な表現力や若い世代への音楽教育プログラムに注ぎ込むなど、高い地位を築き上げたサー・サイモン・ラトル。名譽勲章にエリザベス女王を鑑く(女王陛下のオケストラ)として知られ、120年にわたる長い歴史を持ち、世界最古の名門と称されるロンドン交響楽団、世界最高峰の指揮者と現代を代表する演奏家たちが今年度の歳月をかけてきた結晶のハーモニーが、この秋、聴衆の魂に響き渡ります。

ロンドン交響楽団での5年間で成し遂げたことは?との問いに、「カラヤン(20世紀を代表する指揮者)がいったように、楽団にしっかりと水をやると、雑草は抜く必要があるが、とにかく緑を養い、それに乗っかって花を咲かすようにしよう。そのように考えて指揮してきました。このオケストラは素晴らしい、柔軟性に富んでいる。私が定めたとは音の深みさらに出ること、素晴らしい島がいたら、少し羽根を増やそう。そして色の深みを増やそう。それができていけばと思う」と、詩的な表現で大切なことを語ります。

「私のキャリアで、これほど日本から離れたことはない。コロナ禍で日本に行けなくて、どれほどおぼろしく思っていたか。日本のお客さんとお逢いできることが特別なものだったと再認識した。今回は幅のある多様なプログラムを持っていくことができ、また皆さんとつながれることをうれしく思う」と、ロンドン交響楽団との最後のツアーを展望しました。

フェニーチェ劇場で演奏するプログラムについて

「皆さんにはロンドン交響楽団の多様性を聴いてもらいたいのと思っている。たとえばシベリウスの『交響曲第7番』とバルトークの『中国の不思議な役人』組曲は1年に書かれた作品だが、音楽は非常に違っている。(個人には大好きなフランス音楽をプログラムに入りたいと考えており、フランスの影響を受けた日本の作曲家で、私の古きよき友人である武満徹の作品を日本で演奏したいと長年思っていた。今回はロンドン交響楽団(武満徹ファンタスマ・カントスⅡ)、ビートルームという素晴らしい演奏者が演奏する。これは私にとっては非常に重要な、というよりも、武満はジャズの影響を非常に受けていて、彼がいつも聴いて

たのがジャック・ティゲールというトロンボーン奏者。家は私の父大好きで、私自身も子どもの頃から聴いて育った。武満が選んだ唯一のトロンボーンコンチェルトでは、楽器が歌手のように美しいアリアを奏でる。このような素晴らしい作品を日本に持っていくことが、若い日本人の作品を賞賛しに聴いていただくのを今から楽しみにしている。」(ラトル)

ロンドン交響楽団も例外なく書き進めたコロナ禍について、それまでリハーサルや教育に使用していたLSOセントルークス(旧セントルークス教会)を改装し、スタジオを作ったことを明らかにしたラトル氏とマクダウェル氏。外に出られない人や海外の人とつながるの必要を感じ、いち早くストリーミング配信を始めたことも世界を広げることができ、今まで演奏しなかったリパートリーに挑戦することもあったといえます。

「長いあいだ生の音のブランクがあったおかげで、聴衆の気持ちや心がえらいものになった。ハンデックの期間はスタッフの創造性や柔軟性を使って、どうやって音楽を伝えるのか考えた。音楽家をどうやってサポートするか考えなければいけなかった。この1年でヨーロッパを回ることはできなかったけれど、今回の日本ツアーはアジアに久々に戻るツアー。日本のおとはは韓とオーストリアがひかえており、非常に大きなチャンスが私たちを待ち構えている。日本の皆さんは世界最高の観客といわれている。とにかく熱心に聴いている。熱意のある日本の皆さんに会えるのを楽しみにしている。」(マクダウェル)

日本の文化で興味のあることは?

「オケストラを代表していると思うが、とにかく日本食が楽しみたい。この数年間はおいしい日本食を食べることができず、みんな日本でがっかりしていた。お気に入りのレストランがまだ開いているのか、みんなを驚かしているよ。日本の文化は私の人生にいつも存在しているもので、時間のある日は歌舞伎を見に行ったりしたいと思う。」(ラトル)

「今年が特別な年は、近年は訪れることができなかった都市に行けること。ロンドン交響楽団は1980年代初期から日本を訪れており、オケストラの連伝子に組み込まれている間、みんなとにかく、訪日を楽しみにしている。」(マクダウェル)



©Oliver Hebbel

©Mark Allen



CLASSIC 大ホール 「ロンドン交響楽団 日本ツアー2022」

10月1日(土) 開演16:00



並々ならぬ意欲でラウトツアーに臨む、サー・サイモン・ラトルとロンドン交響楽団。

ラトルの音楽監督退任を目前に試練の時期を過ごしたからこそ集大成に、ぜひご期待ください。

【指揮】サー・サイモン・ラトル

【管弦楽】ロンドン交響楽団

【曲目】ベルリオーシ:序曲『海賊』 op.21

武満徹:ファンタスマ・カントスⅡ (トロンボーン:ピーター・ムーア)

ラヴェル:ラ・ワルルス

シベリウス:交響曲第7番 ハ長調 op.105

バルトーク:バレエ『中国の不思議な役人』組曲

好評発売中

SS¥23,000円 税別 ¥29,000円 S ¥19,000円 A ¥17,000円 B ¥15,000円 C ¥10,000円

主催:フェニーチェ劇場 協賛:三共興業株式会社 後援:プロパティオン・カンパニー

W S U T i B E C N + ●販売情報 7月10日現在

CLASSIC 大ホール

山下洋輔&鈴木優人 究極のピアノリサイタル

10月2日(日) 開演15:00

ジャズ界の最先端を走り続ける異才・山下洋輔と、多様な活動で時代を分け抜ける寵児・鈴木優人。指揮者とソリストとして共演を重ねていくふたり、2台のピアノによる競演が実現! パッサカリア即興曲まで、異なるスタイルによるまったく異なる組み合わせは必聴。機会を逸してかあしわえないうちの一期一会の演奏をぜひお楽しみください。



©Akiko Soma



©Marco Bignone

【ピアノ】山下洋輔、鈴木優人
【曲目】J.S.バハ:パッサカリアとフーガ 二短調より
ビル・エヴァンス:ワルト・フォー・テディ
ガーシュイン:ラプソディ・イン・ブルー ほか

好評発売中 S ¥5,000円 A ¥4,000円 主催:フェニーチェ劇場 後援:FM COCOLO、FM802 W S U T i B E C N +

JAZZ 大ホール

はるまき 狭間美帆&デンマークラジオ・ビッグバンド

11月17日(木) 開演19:00

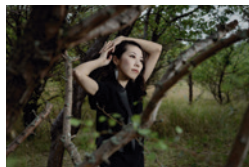
巨匠サド・ジョーンズの系譜に連なるジャズマスター達が代々率いていた名門「デンマークラジオビッグバンド」と、2020年グラミー賞ノミネートの新進気鋭の作曲家兼「狭間美帆」がタッグを組む! 誰もが知るスタンダードからオリジナルナンバーまで、最高のサウンドに痺れる2時間!

【曲目】ルイ・アーム(J.マクニリー編曲):シング・シング・シング
サド・ジョーンズ:ア・グッド・タイム・ワズ・ハド・バイ・オール ほか

ペン・ウェブスターやスタン・ゲッツなどがDRBBと発表したお宝作品を一堂に会するほか、歴代のDRBB音楽監督のB.バロックマイヤーとJ.マクニリー、現首席指揮者-狭間美帆の作品も!

<ポर्टレイト・イン・デンマーク>

様々な国で仕事をさせていただく中でも譲りたくないのが日本食。なるべくキッチンで徹夜先を選び、麺や米、だしパックをスーパーに忍ばせています。行く必ず先購入する野菜はネギ。料理が一気に日本になるので必須アイテムです。最近のヒットはデンマークのスーパーで銀引き品になっていたキノコの詰め、豚の大きさはどるどでかい瓶を見て、どうしても山菜そばが頭に浮かんだので一か八か購入したところ、美味しかったのです。しかしそのためわざわざ探して通り着いたアジア食スーパーで買った蕎麦の高かったこと! げげげに日本食を食べ続ける。狭間美帆



好評発売中 S ¥5,800円 A ¥5,300円
主催:フェニーチェ劇場 制作:ソカ・ジムライン 後援:FM COCOLO、FM802

W S U T i B E C N +

W S U T i B E C N + については裏紙をご覧ください

●最新の公演情報はフェニーチェ劇場HPをご覧ください ●都合により、曲目・公演内容に変更になる場合がございます ●観覧情報は7月10日現在

チケットを購入する



CLASSIC
大ホール

ディズニー・オン・クラシック まほうの夜の音楽会 2022

10月7日(金) 開演18:30



Presentation licensed by Disney Concerts, ©Disney

ディズニーの名曲を、オーケストラとヴォカリストの生演奏でお贈りする大人のための音楽会。20周年を迎える今年は、「塔の上のラプンゼル」をメイン演目として全編フィーチャー!

好評発売中

S席8,900円 A席7,600円 B席6,300円 学生席2,000円 SS席12,000円

主催:読売テレビ / キョードーマーケティングシステムズ 共催:フェニックス

W S U 218-017 E 53135 G 茶 *

CLASSIC
大ホール

相棒コンサート -響- 2022

10月8日(土) 開演18:00 9日(日) 開演①12:00/②17:00

圧倒的なスケールと大迫力の生演奏で堪能する「相棒」の世界



チケット発売日:8月7日(日) 10,000円 主催:テレビ朝日 / 東映 / ABCテレビ
共催:フェニックス 協力:リパブリックコンサート 運営協力:セゾンド
※お申し込み2枚まで / 3歳未満入場不可
キョードーインフォメーション 0570-200-888(平日・土曜 11:00~16:00)

W S U 214-780 E 56259 G CN テレビ朝日チケット

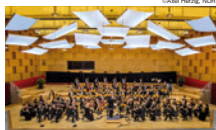
CLASSIC
大ホール

NDR北ドイツ放送 フィルハーモニー交響楽団

11月20日(日) 開演15:00

ドイツ最高のピアニストであるオピッツを迎え、名匠マンゼと奏するオール・ベートーヴェンプログラム。

【曲目】
ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第5番「皇帝」
ベートーヴェン:交響曲第3番「英雄」ほか



好評発売中

S席13,000円 A席10,000円 B席7,000円 C席5,000円 主催:フェニックス

W S U 216-399 E 54626 G CN *

CLASSIC
大ホール

ニューニュー ピアノ・リサイタル 2022

11月23日(水・祝) 開演15:00

【曲目(予定)】
ブラームス:6つのピアノ小品作品118より第2番間奏曲イ長調
ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ第8番「悲愴」
ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ第14番「月光」
ショパン:夜想曲 作品9より第2番 変ホ長調
ベートーヴェン:交響曲第5番「運命」(リスト編曲)

【出演】ニューニュー

好評発売中 4,000円 主催:フェニックス 企画・制作:クリスタル・アーツ



W S U 219-767 E 52568 G *

CLASSIC
小ホール

川口成彦フォルテピアノリサイタルシリーズ2022

【第1回】12月17日(土) 開演15:00

【第2回】2023年1月21日(土) 開演15:00

古くて新しいフォルテピアノの世界へお連れする大人気シリーズ。3回目を数える今年度は、各回素敵なアーティストをゲストにお迎えします!

【ゲスト】第1回:酒井淳(チェロ)

第2回:徳永真一郎(クラシックギター)



酒井淳



徳永真一郎



川口成彦

チケット発売日:【第1回】8月6日(土)【第2回】9月10日(土) 各4,000円 主催:フェニックス

W S U 216-373 E 54529 G CN *

OPERA
大ホール

NISSEY OPERA

『セビリアの理髪師』

12月3日(土) 開演14:00

チケット発売日:8月6日(土)

SS席10,000円 S席8,500円 A席7,000円
B席6,500円 C席3,500円 主催:フェニックス

W S U 216-373 E 54529 G CN *

東京公演
レポート

堺公演に先立ち、6月に日生劇場で上演された「NISSAY OPERA 2022 セビリアの理髪師」。フェニックス堺にも登場する出演者たちが旺盛のパフォーマンスを見せた東京公演をレポートします。

「ハネー、客席中にクスクス笑いが起こるオペラもあるんだ? オペラといえば、とにかく重厚なイメージがありませんか? 時代がかった舞台セットを背景に、豪華な衣裳をまとったオペラ歌手が声重登か外国語で歌い上げ、舞台下からはオーケストラの優美な演奏が響き渡る。そこで演じられるのは、どしどしとした悲劇……。日常生活ではなかなか味わえない荘厳さが醍醐味とはいえ、それ相応の教養が“求められてしまう”のがオペラ。

そんな先入観を軽々と吹き飛ばしてくれるのが、『セビリアの理髪師』です。明るくて楽しい物語がテンポよく進み、登場人物たちのキャラクターも立ってわかっていくのは、本作が喜劇だから。イタリア語がちょっとわからなくても、あらすじさえ押さえておけば、せわしない字幕を追う必要もほとんどなし。入門編にこれほどふさわしいオペラはありません。演出家・栗園 淳が随所に散りばめたチャタリングも演出にも注目です。

【あらすじ】ひとめぼれした遠い追いかけてセビリアまでやってきたアルマヴィーヴォ伯爵。なんとか彼女のハートを射止めようと、美士を引き連れて夜の遊園でセレナーデを歌いますが、想い人ロジナーは後見人であるバルコ医師の厳重な管理下におり、一目その姿を見ることもできない。実はバルコはロジナーの遺産を握り、なんとか彼女と結婚しようとしているのでした。そこに現れたのが旧知の理髪師フィガロ。機転のきフィガロは町の何でも屋として重宝される存在で、理髪師の仕事でもバルコ家に出入りしているというではありませんか。報酬はすなわち条件に、伯爵はフィガロを味方につけることに成功。貴族の身分を隠してロンドロと名乗り、フィガロの手引きでそこのロジナーと手紙を交換するまで、自由に恋もできない境遇を嘆いていたロジナーも恋心を燃え上げ、バルコの手が離れたようだと風聞を聞きつけます。一方、恋敵の出現を察知したバルコは音楽教師のドン・バブイオを抱き込み、結婚証明書を仕立て上げて強引に結婚を進めようとする。大胆な策謀でバルコ業にしのびもバブイオでしたが、一筋縄ではいかないバルコの策略により、伯爵に裏切られたと勘違いしてしまっロジナー。とっさの機転で何度もピンチを救う、我がフィガロ。はたして2人の恋は成就するのでしょうか?



撮影:三井放送



撮影:三井放送



伝統芸能
大ホール

坂東玉三郎 お話と素踊り

11月3日(木・祝) 開演15:00

歌舞伎俳優 坂東玉三郎と地唄等曲 富山清琴、
人間国宝の共演で地唄「雪」を素踊りで披露します。
その他、玉三郎によるトークも必見!

【出演】坂東玉三郎(お話・素踊り)、富山清琴(三絃・胡弓・歌)、富山清仁(三絃・歌)

チケット発売日:7月23日(土)

SS席6,000円 S席5,500円 A席5,000円

主催:フェニーチェ劇場

伝統芸能
小ホール

桂かい枝 独演会

9月10日(土) 開演15:00

文化庁芸術祭賞など数々の受賞歴を持つ上方落語の次世代リーダー、桂かい枝。
英語教科書にも取り上げられる確かな実力や時事を織り込む器用で、幸せな時間をお届けします。

好評発売中 3,000円 主催:フェニーチェ劇場

伝統芸能
小ホール

柳家花緑 独演会

10月29日(土) 開演15:00

名人・五代目柳家小さんを祖父に持ち、15歳で弟子入り。
江戸落語の伝統を受け継ぎつつ花緑ならではの彩りを添えた新境地に、注目が集まります。

好評発売中 4,000円 主催:フェニーチェ劇場

伝統芸能
小ホール

桐竹勘十郎 発意・監修

「ワカテdeワカル フェニーチェ文楽」

9月27日(火) 開演①14:00/②18:00

大阪が舞台の名作として、今なお浄瑠璃・歌舞伎でも単独上演される人気演目「夏祭浪花鑑」から、
「長町裏の段」(通称“泥場”)を上演。若手が大役に挑戦し、ベテランが支えます。

【プログラム】

- ・だんじり囃子が聴こえる～お囃子の魅力～
夏祭浪花鑑には欠かせないお囃子の魅力を解説と実演。
お囃子の「実とは…」や工夫をお見せします。
- ・ワカテdeワカル 師匠に聴く!
夏祭浪花鑑の見どころなどを
竹本千歳太夫、鶴澤燕三、桐竹勘十郎がお話します。
- ・夏祭浪花鑑 長町裏の段 ※字幕あり
桐竹勘十郎が昼・夜ともに義平次に、
団七は昼/葉新郎、夜/義太郎のWキャスト



人間国宝・桐竹勘十郎



撮影: 演劇家(人形)情報文化財(夏祭浪花鑑)

【あらすじ】

舞台は高津神社の夏祭宵宮。
恋人のいる女を別の人に売り渡そうと画策する義平次と、そのあとを追う養子の息子・団七。
息屋まがりの供客である団七は「大金を払う」と義平次に頼むとき、女を戻さず。
たまされたことに気づいた義平次は強上して何度も団七を打ちさえ、悪いなだめと罰を繰り返して団七の額を割ります。さらに披露を重なる義平次をなだめようとする団七でしたが、誤って義平次に一刀を当ててしまい、「観望し」に舞台から下れる始末。
「観望し」に舞台から下れる始末。
ついに寛政を決めた団七は義平次を刺し殺し、「悪い人でも真は親。親父どん、青無阿弥陀仏」北つぶやき、祭囃子が響り響りくなく、神異(みこし)の人達に包まれて姿を消すのでした。
浄瑠璃の長大傑作とされる「水戸黄伝手習曲」高橋千景「伝名手次忠臣蔵」を世に送り出した嵐水千鶴や三好松太郎、竹田小出ら当時の一流作家が合作し、今も人気を誇る夏狂言屈指の名作「夏祭浪花鑑」より、長町裏の段をお届けします。

好評発売中 3,000円 主催:フェニーチェ劇場 協力:(一社)日本の伝統芸能

伝統芸能
小ホール

桂米團治 独演会

11月22日(火) 開演15:00

華やかな落語で人気の桂米團治。上品で艶っぽい話芸をお楽しみあれ。大好評のフェニーチェ特別企画「名作落語聞き比べ〜米團治・吉弥〜」では、上方落語の大作「地獄八景亡者戯」を披露します。

チケット発売日:8月27日(土) 4,000円 米團治・吉弥セット券(手ぬめい付券) 8,000円 主催:フェニーチェ劇場

伝統芸能
小ホール

桂吉弥 独演会

12月14日(水) 開演15:00

わかりやすい語り口で客席を笑いの渦に引き込む、上方落語の名手。フェニーチェ特別企画
「名作落語聞き比べ〜米團治・吉弥〜」では、吉弥流の「地獄八景亡者戯」をお目にかけます。

チケット発売日:8月27日(土) 4,000円 米團治・吉弥セット券(手ぬめい付券) 8,000円 主催:フェニーチェ劇場

伝統芸能
小ホール

三遊亭兼好 独演会

2023年1月7日(土) 開演15:00

巧みな話芸に織り交ぜられた小気味いい響かケになる、三遊亭兼好。
古典落語の妙手が織り広げられる味わい豊かな笑いの世界を、たっぷりご堪能ください。

チケット発売日:9月24日(土) 4,000円 主催:フェニーチェ劇場

伝統芸能
小ホール

春風亭一之輔 独演会

2023年2月19日(日) 開演15:00

今もっともチケットが取りにくい落語家のひとり、春風亭一之輔。
上手さと茶目気が同居するその語り口にも、江戸の風情が漂います。

チケット発売日:11月19日(土) 4,000円 主催:フェニーチェ劇場



小ホール

ピアノがもっと好きになる! 原由莉子 ピアノ&トークコンサート

8月19日(金)、11月6日(日)、12月28日(水)、2023年3月18日(土) 各日とも開演14:00

大作曲家が遺した、数々のピアノのお稽古の定番曲。

曲の誕生した背景や作曲家の想いを知れば、もっと聴きたくなる! 弾きたくなる!

【第1回】「トロイメライ〜音が見せる夢と情景〜」フルクミナラ / 25の練習曲より、シューマン / 子供の情景Op.15

【第2回】「音で輝く絵本の世界」ドビュッシー / 子供の唄分、プーランク / 音楽物語 そらのパヴァール

【第3回】「魂が躍る異国のメロディー」バルトーク / ルーマニア民俗舞曲 ほか

【第4回】「日本人作曲家が遺したピアノ音楽」湯山昭 / お菓子の世界より、小山清茂 / かごめ変奏曲 ほか

好評発売中 【各回】一般2,000円 学生(大学生以下)1,000円 主催:フェニーチェ座

W S U P 216-4205 54643 8 *



©TAKUMI JPN

小ホール ほか

夏のこどもワークショップDAY

8月22日(月) 12:30~16:00

無料

小学生を対象とした夏のワークショップDAY!

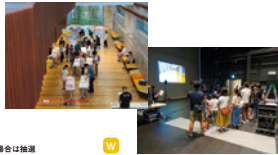
ダンスや音楽などの体験型イベントのほか、人気の工作コーナーも。

大ホールでは「夏休みホーム探検隊」を同時開催。

応募はフェニーチェ座ホームページの申込みフォームより

申込受付中 無料 主催:フェニーチェ座 ※ワークショップ参加は小学生のみ ※応募多数の場合は抽選

W



大スタジオ、多目的室

ワークショップ ゴスペルに挑戦! 2022

9月14日(水)、22日(木) 10月12日(水)、26日(木)

11月3日(水-祝)、9日(水)、17日(木) レッスン時間19:00~21:00

11月23日(水-祝) フェニーチェ堺クリスマスイベントにて発表

手をたたいたりステップを踏んだりしながら全身全霊で歌うゴスペル。

初心者からのソルफलのソルफलな歌声をリピートするレッスン方法で、発声方法から丁寧に指導。

初心者の方でも安心してご参加いただけます。講師:田邊裕子(フェニックススクール)

【申込開始】7月16日(土) 6,000円(レッスン回+イベント参加費) 主催:フェニーチェ座 ※定員40名 ※先着順のため定員になり次第終了 ※高校生以上

W S U P



大スタジオ

踊ってみようinフェニーチェ堺 (関西大学コラボ企画)

10月16日(日)、10月23日(日)、11月6日(日) 各日とも10:00~12:00

11月26日(日) 関西大学研究発表会(フェニーチェ堺にて)

多様な参加者がお互いを尊重し、いきいきとダンスを楽しむ「場」と「時間」を楽しみませんか?

ダンス経験なしでも大歓迎。学生の皆さんや同世代の仲間と一緒に、

素晴らしい舞台を創りましょう! 講師:原田 純子(関西大学人間健康学部 教授)

【申込開始】7月25日(月) 1,500円(3回分) ※参加人数15名程度(お昼に60人以上の方)

※別途、企画費代理店との実費をご負担いただく場合がございます。 ※4名とも参加で8名分限定

主催:フェニーチェ座 協力:関西大学 人間健康学部 身体表現科

W S



多目的室

音楽サロンⅣ ~麻衣が奏でる不思議発見!? ハープの魅力をあなたに~

9月19日(月-夜) 開演15:00

音楽にまつわる楽しいトーク&生演奏が楽しめる音楽サロン、今年も開店します。

ハープ:福井麻衣 ナビゲーター:吉川智明(FM大阪からこれ企画プロデューサー)

【曲目】ドビュッシー:亜麻色の髪の子、マッセルマン:秋、映画「フィナーレを朝食をより」ムーンリバー

好評発売中 1,000円(当日精算) 自由席 主催:フェニーチェ座 協力:FM大阪からこれ企画

W S U P



大ホール舞台

音楽のあるひととき Vol.9 ホルントリオの愉しみ

9月22日(木) 開演14:00

大阪交響楽団のメンバーとお届けする気軽に楽しめる"1時間(ひととき)"

ホルンの迫力を感じる三重奏! 舞台上を客席にした、いつもと違う大ホールの雰囲気もお楽しみください。

【曲目】ツェルニエ:ホルンエ・グラン・トリオ、プラームス:ホルトリオ

【出演】Osaka Horn trio(大阪交響楽団 ホルン三重奏) 永瀬真洋(ヴァイオリン)、青木宏樹(ホルン)、大淵雅子(ピアノ)

好評発売中 1,000円 自由席 主催:フェニーチェ座、(公社)大阪交響楽団

W S U P 213-606 *



堺市文化振興財団の地域に根ざした取り組み

堺市文化振興財団は、堺市内の小中学校・こども園、子育て広場、病院・福祉施設、子ども食堂といった地域の様々な場所で、コンサートやワークショップを実施しています。クラシックの音楽、オペラ、絵画、造形、バレエ、コンテンポラリーダンスといった様々な芸術ジャンルを取り扱い、それぞれ専門の経験豊富なアーティストと連携して、受け入れ先と調整しながら企画を行います。また、財団が運営する(堺市新進アーティストバンク)に登録する若手アーティストの活躍の場でもあり、登録者に向けた「実践研修プログラム」とともに、地域社会に貢献できる優れたアーティストを帯りから輩出することを目標として、日々事業に取り組んでいます。

実施報告

堺市新進アーティストバンク実践研修プログラム

1月30日(日)、堺市新進アーティストバンクに登録する55名の音楽家が、半年かけて企画制作した「0歳からのファミリーコンサート〜ピアノとサクソでゆ〜くわくわく汽車の旅〜」が開催されました。このコンサートは、堺市新進アーティストバンク音楽部門登録者に向けて開講した「実践研修プログラム」の実践本番です。財団では、様々な趣旨のコンサートを、自ら企画制作できる若手音楽家の育成を目指して、令和3年度からこの「実践研修プログラム」を開講しました。受講者はまず、オリエンテーションで半年間の目標を立てます。そして企画案を持ち寄り、互いにブラッシュアップしたり、専門のアドバイザーからのコメントをもらったりしながら、最終企画案を作り上げます。その過程では、財団職員と一緒に、演奏者がお客様のイメージを具体化するためのロールプレイングや、チラシデザイン作成会議をしました。

企画制作されたコンサートは、申込を開始してすぐに満席になるほどの人気ぶり!当日は、親子で訪れたお客様が、お子様と一緒に手遊び歌を歌ったり、配布された楽器を高らかに鳴らしたりして、コンサートを大満喫いただきました。2月21日には、一年の歩み振り返り「最終報告会」参加者それぞれが学びと課題を語りました。これからの活躍が楽しみです!



